

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【公表番号】特表2019-508929(P2019-508929A)

【公表日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-012

【出願番号】特願2018-535305(P2018-535305)

【国際特許分類】

H 04 L 1/16 (2006.01)

H 04 L 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 L 1/16

H 04 L 1/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月3日(2019.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信の方法であって、

装置によって、ブロック確認応答(BA)パラメータのインジケーションを受信することと、ここにおいて、前記BAパラメータの前記インジケーションは、最大バッファサイズを備える、

前記装置によって、前記BAパラメータの前記インジケーションに基づいて、ビットマップフィールドのサイズを決定することと、

前記装置によって、前記ビットマップフィールドと、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズのインジケーションとを備えるブロック確認応答(BA)フレームを生成することと、

送信するための前記BAフレームを出力することと

を備える方法。

【請求項2】

前記BAパラメータは、ワイヤレスデバイスから受信され、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、少なくとも部分的に、前記装置と前記ワイヤレスデバイスとの間で前記BAパラメータをネゴシエートすることを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ワイヤレスデバイスから複数のパケットを受信することをさらに備え、ここにおいて、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記装置によって確認応答されていない前記受信された複数のパケットの最低のシーケンス番号と、正しく受信されたパケットの最大のシーケンス番号とに少なくとも部分的に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記BAフレームは、BA確認応答(ACK)ポリシフィールド、マルチプルトラフィック識別子(TID)フィールド、圧縮ビットマップフィールド、グループキャスト再試行(GCR)フィールド、またはBA制御フィールドのうちの少なくとも1つをさらに備

え、前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記マルチブルTIDフィールド、前記圧縮ビットマップフィールド、前記GCRフィールド、または前記BA制御フィールドのうちの少なくとも1つにおける値を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記BAフレームは、トラフィック識別子(TID)毎フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記TID毎フィールドにおける値を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記BAフレームは、持続時間/識別子(ID)フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記持続時間/IDフィールドにおける値である、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記BAフレームは、2つ以上のブロック確認応答(BA)情報フィールドをさらに備え、前記2つ以上のBA情報フィールドは、BAビットマップサブフィールド(BA bitmap subfield)をそれぞれ含み、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記2つ以上のBA情報フィールドの各々における前記BAビットマップサブフィールドを合計することを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

ワイヤレス通信のための装置であって、

装置によって、ブロック確認応答(BA)パラメータのインジケーションを受信するための手段と、ここにおいて、前記BAパラメータの前記インジケーションは、最大バッファサイズを備える、

前記装置によって、前記BAパラメータの前記インジケーションに基づいて、ビットマップフィールドのサイズを決定するための手段と、

前記装置によって、前記ビットマップフィールドと、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズのインジケーションとを備えるブロック確認応答(BA)フレームを生成するための手段と、

送信するための前記BAフレームを出力するための手段と
を備える装置。

【請求項9】

前記BAパラメータは、ワイヤレスデバイスから受信され、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定するための前記手段は、少なくとも部分的に、前記ワイヤレスデバイスと前記BAパラメータをネゴシエートすることを備える、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

ワイヤレスデバイスから複数のパケットを受信するための手段をさらに備え、ここにおいて、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定するための前記手段は、前記装置によって確認応答されていない前記受信された複数のパケットの最低のシーケンス番号と、正しく受信されたパケットの最大のシーケンス番号とに少なくとも部分的に基づく、請求項8に記載の装置。

【請求項11】

前記BAフレームは、BA確認応答(ACK)ポリシフィールド、マルチブルトラフィック識別子(TID)フィールド、圧縮ビットマップフィールド、グループキャスト再試行(GCR)フィールド、またはBA制御フィールドのうちの少なくとも1つをさらに備え、前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記マルチブルTIDフィールド、前記圧縮ビットマップフィールド、前記GCRフィールド、または前記BA制御フィールドのうちの少なくとも1つにおける値を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項12】

前記BAフレームは、トラフィック識別子(TID)毎フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記TID毎フィールドにおける値を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項 1 3】

前記 B A フレームは、持続時間 / 識別子 (I D) フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記持続時間 / I D フィールドにおける値である、請求項8に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記 B A フレームは、2つ以上のブロック確認応答 (B A) 情報フィールドをさらに備え、前記2つ以上の B A 情報フィールドは、B A ビットマップサブフィールドをそれぞれ含み、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記2つ以上の B A 情報フィールドの各々における前記 B A ビットマップサブフィールドを合計することを備える、請求項8に記載の装置。

【請求項 1 5】

少なくとも1つのコンピュータに、請求項1乃至7のうちのいずれかに記載のステップを実行させる命令を備えるコンピュータプログラム。